

令和8年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	85	学校名(課程)	穂高商業 高等学校(全日制)
------	----	---------	----------------

1 全体目標

○ 生徒一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基礎的能力・態度を育み、自分らしい生き方の実現を促す。

2 現状・課題

現状は、自ら望んで活動に参加し、自分の進路選択に活かしている生徒が多いと思われる。
課題としては、日々の授業の中でもキャリア教育の涵養を図ることが望まれる。

3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】(人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力)【キャリア・デザイン力】を含める。

- a 自己理解を図り、人間関係や社会形成能力を身に付ける。
- b 自己管理能力をつけ、情報収集力や情報活用能力を磨く。
- c 課題対応能力を生かし、自己の進路を選択し実現する力をつける。

4 内容

指導項目	指導方針(対応する項目)
①自己の在り方、生き方を考え、将来設計と社会参画の意識を醸成する。	ア 教育活動・学校生活全体をキャリア教育の場と考える。
②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む。	イ すべての教科・科目の指導において、社会や世界とのつながりを生徒に常に意識させ、学校での学びが社会で生きることといかにつながるかを発見させるような授業展開を工夫する。〈①、②、④、⑤〉
③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促し、将来の職業を考える。	ウ 殊に商業科目においては、地域や社会の力を借りながら、実学の魅力や有用性を生徒に実感させるように心がける。〈①、②、③、⑤〉
④卒業後の進路を選択し、実現を目指す。	エ 企業や大学との連携の在り方を研究し、高校卒業後の進路や将来の生き方を生徒がリアリティを持って考えられるように工夫する。〈①、③、④、⑤〉
⑤社会との関わりを考えながら、自他共に生きがいのある生活を考える。	オ 年度末に評価(教員、生徒自身)を行い、次年度の取組や指導に活かす。

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等(実施学年)
教科の授業	・知識に基づいた論理的思考力、表現力を養う。また、ペアワークやグループワーク、プレゼンテーションを場面に応じて活用し、双方向型の活動を促す。
総合的な探究の時間	・課題研究を以て代替する。課題研究・調査・表現の能力を養う。〈3年〉 ・課題研究の発表の場を設ける。
特別活動	・新入生に対する進路オリエンテーション開催(1年) ・「穂商フェア」における販売実習など〈1・2・3年〉 ・将来の生き方を考えるための講演会、小論文講座など〈1・2・3年〉
校外の体験活動(就業体験活動等)	・就業体験活動(希望者)〈1・2年〉 ・「穂商フェア」「PBL」に伴う事前企業研修〈1・2・3年〉 ・大学研修における学問・進路研究〈1年〉 ・オープンキャンパス参加(希望者)〈1・2・3年〉
地域や産業界等との連携	・松本大学との高大連携〈2年〉 ・就業体験の事前指導としての企業経営者による講演〈1・2年〉 ・「穂商フェア」「PBL」等に伴う生徒対象の事前研修について企業に協力を依頼〈1・2・3年〉
評価	・生徒・教員アンケート、面談、進路希望調査等による生徒の意識の変化を捉えて計画に反映させる。 ・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用
中学校との連携(指導の継続性)	・高校入学までのキャリア形成の振り返り(入学時) ・キャリア教育担当者による中学でのキャリア教育に関するリサーチ
校内の推進体制	・キャリア教育係を中心として各学年は連携して業務推進にあたる。
キャリア・パスポートの取組	・キャリア・パスポートの作成と活用

5 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目 標	○商業と社会のつながりを知る ○商業高校を知る ○職業・学問を知る	○自己理解を深める ○進路を選択する ○働くことを考える	○卒業後を描きながら自らの進路を選択する ○進路実現を目指す
主 な 取 組	○高校生活への適応、仲間作り ○進路オリエンテーション ○就業体験 ○大学研修	○企業経営者等による講話 ○就業体験 ○松本大学との高大連携講座	○進路実現のための計画策定 ○自ら設定したテーマに基づいた「課題研究」
評 価	・生徒意識調査(県教委)、面談 ・進路希望調査・教員アンケート	・生徒意識調査(県教委)、面談 ・進路希望調査・教員アンケート	・生徒意識調査(県教委)、面談 ・進路希望調査・教員アンケート

年間指導計画と各取組の関連

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な探究の時間	特別活動 等	その他(面接・評価等)
1 年	4 シラバス説明 商業科目ガイダンス 商業「資格・検定と仕事」	3年次「課題研究」を以て代替する	進路オリエンテーション 「君は商業高校でどんな未来図を描くか」 外部講師による進路講演会 就業体験事前講座	進路希望調査 個人面談 三者懇談会
	7 夏 中学生体験入学での簿記・情報処理等の講師 休		□就業体験(希望者) 進路課題	
	9 「穂商フェア」開催		2年次コース選択ガイダンス	進路希望調査 コース選択と希望進路に関する個人面談 三者懇談会
	12 1 商業検定取得		職業別体験授業 □大学研修	外部講師による進路講演会 生徒意識調査(県教委)
	3 春 休		□大学等オープンキャンパス(希望者) 進路課題	年間評価、次年度の計画
	4 シラバス説明 ビジネス探究「PBL」協力企業による講演会		3年次「課題研究」を以て代替する	外部講師によるキャリア形成に関する講話 就業体験事前講座
7 夏 □ビジネス探究「PBL」事前企業研修 □松本大学高大連携チャレンジ講座 休	□就業体験(希望者) □大学等オープンキャンパス(希望者)			
9 「穂商フェア」開催 中学生体験入学での簿記・情報処理等の講師	3年次コース選択ガイダンス □校外進路ガイダンス キャリアプランニング講演会 □広島・大阪修学旅行	進路希望調査 コース選択と希望進路に関する個人面談 三者懇談会		
12 1 商業検定取得 小論文講座 3 ビジネス探究「PBL」発表会	高校内企業説明会での職業研究・企業研究 学校独自企画による進学相談会	生徒意識調査(県教委) 進路担当者による個人面談		
春 □松本大学高大連携チャレンジ講座 休	□大学等オープンキャンパス(希望者) □事業所見学(希望者)	年間評価、次年度の計画		
4 シラバス説明 商業関係検定取得指導 「穂商フェア」協力企業による講演会	3年次「課題研究」を以て代替する	進路講話「希望進路の実現に向けて」 □校外進路ガイダンス		進路担当者による個人面談 進路希望調査 三者懇談 就職指導
7 夏 □「穂商フェア」事前企業研修 休		□事業所見学・オープンキャンパス(希望者) 進路講座(進学・就職)	就職個別面談	
9 □幼稚園実習		小論文講座 面接対策講座	就職・進学個別指導 生徒意識調査(県教委)	
12 「穂商フェア」開催				
1 課題研究発表会にむけての準備		課題研究発表会	労働講座(行政機関に依頼)	生徒アンケート 教員アンケート 3年間の評価
3				